

月山を
ホームマウンテン
にしたい!

ようこそ庄内町へ 地域おこし協力隊



食で地域おこし協力隊 <food director>
たなか のぞみ
田中 望さん (宮城県仙台市出身)

田中さんは、立谷沢川流域活性化センター(タチラボ)を拠点に、地域の農林水産物を活用した加工特産品開発やタチラボ利用者に対する支援、情報発信などを行うフードディレクターとして活動していきま
す。「食」の力で地域の元気を3倍増しにする協力隊
です!

Q 地域おこし協力隊に
応募したきっかけは?

もともと大学生の頃、山形市に9年間住んでいました。大学では地域の方と連携してまちづくりを行う地域アート活動で、集落行事への参加や農業体験などを行いました。活動の中でその土地ごとの文化や伝統に興味を持つようになり、庄内地方にも何度か訪れ、生まれ育った仙台市と違う、食文化や出羽三山信仰、山での暮らしなどにも魅力を感じていました。

地元に戻って就職してからも「いつか庄内で仕事をしてみたい、暮らしてみたい」との思いを持っていました。そんななか、庄内町で自分の経験が活かせる地域おこし協力隊の募集を見つけ、コロナ禍でさまざまな挑戦が制限される中ではありましたが、いいタイミングだと考え応募しました。

Q 庄内町に暮らしてみようですか?

まだまだ分からないことが多いですが、集落の方と話すところ、ここでの暮らしをとても優しく教えてくれます。人見知りですが懐深く受け入れてくれたことが嬉しく、これから協力隊としての活動がとても楽しみにになりました。旅行や地域活動でたまに来るだけでは分からないことを、住民として生活することで地域に根付き関わっていただけると考えています。

Q どんな活動をして
いきたいですか?

庄内地方の食文化をもっと掘り下げて知り、資源や活用方法を考えていきたいです。個人的には在来野菜に興味があり、地域おこしに活かせる方法を模索中です。私の好きな食文化や風土を多くの人に知

ってもらい、庄内町に来てもらえるような情報や魅力の発信を頑張ります。

Q プライベートを含め
楽しみたいことは?

山歩きが趣味で、出羽三山の登山は経験があるのですが、羽黒古道トレッキングが未経験なのでぜひ挑戦したいです。また、山登りとともに山菜やきのこ採集にもチャレンジします! 薬草やお茶にも興味があり、自分で作って飲んでみたいと考えています。趣味を生かしながら、協力隊の活動に発展出来たらいいですね。

地域の人と信頼関係を築き、町の楽しいところや魅力を伝えていきます!

